

令和元年6月3日

令和元年 第一回 東工大基金による学生スタートアップ支援 提案募集

研究・産学連携本部長（理事・副学長） 渡辺 治

アントレプレナーシップ意識を教育の観点から高めることを目的とし、本学の学生の皆さんを対象に自身のアイデアやビジネスモデルを検証するため、東工大基金による経済的支援を実施します。意欲ある学生の魅力的な提案を期待します。

支援の内容： 本支援は学生のアイデアやビジネスモデルを検証するための概念実証（POC）やプロトタイプ制作費、外部ピッチイベント等への参加費・旅費などに使用できます。

※起業するための出資金、登記経費費用等には使用できません。

支援規模： 年度を通じて概ね10件以内の支援対象を予定しています。1件（1組）あたり100万円を上限として必要な経費を支援します。ただし、最高額100万円は申請内容が特に優秀で支出計画が合理的な場合に限り、通常は30万円が上限の目安となります。よって、審査の申請額から減額されることがあります。本支援経費の使用にあたっては本学の会計規則に従っていただき、本経費で取得した物品は大学の資産となります。

応募資格： 本学学生からの申請のみを受け付けます。チーム内に他大学学生や社会人がいても構いませんが、代表者は本学学生であること。なお、本支援は資金の配分・執行管理を伴うため、代表学生（単独、共同提案は問わない）は研究室または系等に所属している必要があります。

応募の方法： 別紙申請書に必要事項を記入し、記名・押印の上、電子データ（pdfファイル）と原本を末尾提出先へ提出してください。なお、研究室に所属している場合は、指導教員の確認を事前に受けてください。

応募説明会： 説明・相談会を次のとおり行います。

日時 令和元年6月26日（水）13：30～17：00

※上記時間内で都合の良い時に来てください。個別相談を実施します。

場所 大岡山キャンパス 第一食堂2階 Attic Lab（アティックラボ）

応募の締切： 令和元年7月8日（月）17：00までに電子データ必着。

審査の方法： 書類審査を経て、アントレプレナーシップ、ベンチャー起業に知見を有する審査員による面接審査を7月17日（水）の午後に実施します。書類審査結果および面接審査時間は7月10日（金）までに通知します。面接は応募者からの5分間の説明とその後の質疑応答を行い、面接審査を受けることが採択の条件となります。5分間の説明にはプロジェクトで数ページまでの資料を使えますが、その場合、7月16日（火）正午までに電子データを送付ください。

採否の通知： 申請書記載の代表者宛に電子メールで、7月19日（金）までに通知します。なお、採否に関する問い合わせは受け付けません。

その他の注意点： 審査及び提案内容の更なる発展に資するため、提案内容をベンチャーキャピタル、NEDO等関係機関へ開示、学内外の広報等に使用することがあります。また、採用された者は、報告会において報告をしてもらう可能性があります。

提出・問い合わせ先： 研究・産学連携本部 ベンチャー育成・地域連携部門
事務局 4 号館、電子メールアドレス venture@sangaku.titech.ac.jp、メールボックス：E3-11